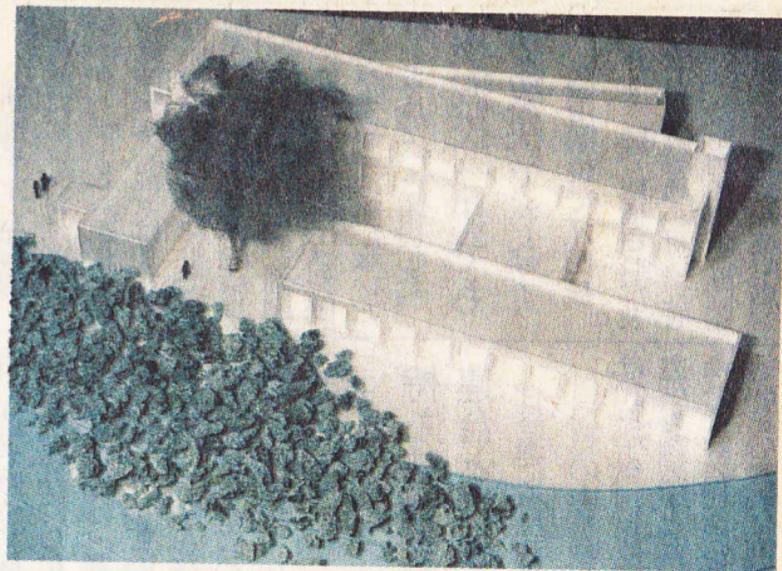




安藤忠雄さん

ネパールに贈る子ども病院 「世界の安藤」無償で設計

4月にも着工、来春完成



ネパールに建設が決まった安藤忠雄さん設計の病院の模型

毎日新聞読者からの善意の寄金をもとにネパール・ブトワル市につくる子ども病院の基本設計を、世界的な建築家、安藤忠雄さん(55)＝大阪市＝がボランティアで引き受けることになり、10日、模型が完成した。阪神大震災の際にアジア・アフリカの途上国から寄せられた救援への「お返し」を目的に、国際医療NGO(非政府組織)のAMDA(アジア医師連絡協議会、本部・岡山市)と連携した「顔の見える援助」に安藤さんが共感し、協力を申し出た。今年4月にも着工の見通しで、来年春に完成の予定。(29面に関連記事)

毎日新聞読者からの善意の寄金をもとにネパール・ブトワル市につくる子ども病院の基本設計を、世界的な建築家、安藤忠雄さん(55)＝大阪市＝がボランティアで引き受けることになり、10日、模型が完成した。阪神大震災の際にアジア・アフリカの途上国から寄せられた救援への「お返し」を目的に、国際医療NGO(非政府組織)のAMDA(アジア医師連絡協議会、本部・岡山市)と連携した「顔の見える援助」に安藤さんが共感し、協力を申し出た。今年4月にも着工の見通しで、来年春に完成の予定。(29面に関連記事)

ネパール国内は小児専門病院が一つしかなく、5歳未満児の死亡率が日本の約20倍。建設予定地はネパール南西部のブトワル市中心部から約1・5キロの国有地で約6・7畝。

安藤さんは「震災救援の役に立てれば幸いです」と話している。【連見 新也】

建設資金は、毎日新聞社

安藤さんは「震災救援の役に立てれば幸いです」と話している。【連見 新也】